川崎市内では、10月中旬頃、インフルエンザの流行発生注意報が発令されました。小学校・中学校など集団施設における学級閉鎖の報告数も急増してきています。感染拡大を防ぐために、咳エチケット・手指衛生など予防策に加え、ワクチン接種もご検討ください。

感染した場合、当園停止期間というのが設けられています。受診した際にご確認ください。

インフルエンザかも? と思ったら……

急に高い熱が出て、ぐったりして元気がないときは、普通の風邪ではなく、インフルエンザかもしれません。インフルエンザは感染力が強く、子どもたちの間で流行しやすいため、 登園できない期間(登園停止期間)と、登園を再開できる目安が決められています。

1 受診しましょう

39 度を超えるような高い熱、頭痛、関節や筋肉の痛みなどが出ます。鼻の奥の粘膜を取って調べる検査が一般的ですが、発症直後では正しい結果が出ないことがあります。お医者さんには、「いつからどんな症状が出たか」「身近に、同じ症状の人がいないか」なども、詳しく伝えましょう。

② しっかり治しましょう

インフルエンザの薬(タミフルなど)は、ウイルスが増えるのを防ぎますが、ウイルスをやっつけることはできません。症状が治まり、元気になるまでしっかり休みましょう。

登園再開の目安が決まっています

インフルエンザにかかったら、登園 再開には

- ・熱が出て(発症) から5日たっている
- 熱が下がって(解熱)から3日たっている
- ※小学生以上では、熱が下がって(解熱) から2日たっている この両方を満たしていることが必要
- この両方を満たしていることが必要です。

診断がついた翌日に熱が下がっても、「発症から5日」の目安を満たすまで登園できません。また、登園再開には、医師による「登園許可」の診断が必要です。登園前に、もう一度診察を受けてください。

園へのご連絡をお願いします

インフルエンザと診断を受けたときや、医師からもう一度受診するように 指示があったときなどは、園にもご連絡ください。



> ア 翌日から数えます

いったん熱が下がっても、 また上がることがあるた め、1 日は様子を見ます。

発症からの日数と、解熱からの日数がそろわない場合は、 両方の基準を満たすまで、ゆっくり体を休ませましょう。

この度は、アタマジラミ駆除にご協力ありがとうございます。卵がなくなるまで、短いと半月、長いと数ヶ月かかる場合もあります。全園児より卵がいなくなりましたら解除となり、保護者用 LINE でお知らせ致します。11月も感染予防にご協力いただきますようお願いします。